

C. BECHSTEIN GOLDEN FESTIVAL “THE CONCERTO”

The 17th WORLD PEACE CLASSIC CONCERT

～ 光あるうち 光の中を歩もう / 四海同胞 ～

総合プロデュース：中野 雄 / 音楽監督：新田 孝 / オーケストラ：NIPPON SYMPHONY

指揮
新田 孝

ヴァイオリン
高木 凜々子

ピアノ
田中 照子

ピアノ
西尾 翔登

2023.10.13 (金) 18:15 開演 / 17:15 ロビー開場

東京芸術劇場 コンサートホール 池袋駅西口

Ticket S席 ¥8,000 / A席 ¥7,000 [全席指定]

ドヴォルザーク：交響曲 第8番 第1楽章

チャイコフスキー：ピアノ協奏曲 第1番
ピアノ：西尾 翔登

モーツァルト：ピアノ協奏曲 第9番「ジュノム」
ピアノ：田中 照子

チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲
ヴァイオリン：高木 凜々子

【主催】

ニッポン・シンフォニー

NPO法人 NIPPON SYMPHONY

【共催】

孝遊会（新田孝後援会）

【特別支援企業】

（株）ベヒシュタイン・ジャパン

【後援】

シンフォニッタ会

【協力】

（株）ピアノカフェ・ベヒシュタイン

コンサート・ラド

（株）SPブランニング



お問い合わせ・チケット購入
ニッポン・シンフォニー 公式HP
<https://www.nipponsymphony.jp/>



NIPPON SYMPHONY [オーケストラ]

東京藝術大学、桐朋学園大学はじめ名門音楽大学出身の精鋭音楽家によって構成され、格調と熱気の演奏で知られている。私たちは永遠に偉大なる曲として光芒を放つ作品の最高の形式に最高の内容を注ぐこと、そして技法の完成を超越した境地、すなわち音楽にそなわる生命力を表現することを目標とし、演奏者と聴衆が一体となって作り上げるという本来の意味のコンサートの実現に努力しております。これからの NIPPON SYMPHONY、大いに期待ください。

新田 孝[指揮]

東京芸術大学音楽学部卒業。東京交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団の首席ホルン奏者を務めながら、指揮法を山田一雄、小澤征爾、秋山和慶、小林研一郎などに学び、ベルリン芸術大学、ケルン音楽大学にて研鑽。在独中はカラヤン、バーム、ザヴァリッシュなど巨匠の薫陶を受ける。帰国後指揮者として独立。主催する NIPPON SYMPHONY CONCERT シリーズ（東京芸術劇場、東京文化会館など）、総合プロデュース/中野 雄との WORLD PEACE CLASSIC CONCERT ～華麗なる協奏曲の祭典～シリーズ（東京芸術劇場、サントリーホールなど）は世界的、新進気鋭ソリストを招聘しながら高度な音楽表現と絶妙なアンサンブルで絶賛されている。NIPPON SYMPHONY 主宰 / 芸術総監督・首席常任指揮者。

NPO 法人 NIPPON SYMPHONY 名誉会長・芸術顧問。（株）ベヒシュタイン・ジャパン音楽顧問。ベヒシュタイン・カンマーオーケスター常任指揮者。（株）ピアノカフェ・ベヒシュタイン顧問。尊敬するピアニスト：ディヌ・リパッティ（ベヒシュタイン愛奏）、深沢亮子先生〈座右の書〉亀井勝一郎：大和古寺風物誌、愛の無常について、岡部伊都子：みほとけとの対話。モンテニユ：随想録、トマス・ア・ケンピス・キリストにならいて。ナンシー・ウッド：今日という日は贈りものなど。

高木 凜々子[ヴァイオリン]

東京藝術大学在学中にブダペスト（ハンガリー）で行われたバルトーク国際コンクールで第2位 及び 特別賞を受賞し国内外から注目を浴びる。その他 シュロモ・ミンツ国際コンクール第3位、東京音楽コンクール第2位及び聴衆賞、日本音楽コンクール第3位 及び E・ナカミチ賞など数々のコンクールで入賞。これまでにソリストとして読売日本交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティフィルハーモニック管弦楽団、パシフィックフィルハーモニア東京（旧東京ニューシティ管弦楽団）神奈川フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団、大阪交響楽団、ハンガリー国立交響楽団セグド、ハンガリー・ソルノク市立交響楽団、アニメ・ムジケ室内管弦楽団など、国内外の数多くのオーケストラと共演。各地でのソロリサイタル、テレビ、ラジオなどのメディア出演、YouTube 演奏動画配信など、様々な演奏活動を積極的に行っている。3歳からヴァイオリンを始め、小中学校時代には、全日本学生音楽コンクール東京大会、日本演奏家コンクール、全日本ジュニアコンクール、洗足学園ジュニアコンクール、かながわ音楽コンクール、横浜国際音楽コンクール、全て1位受賞。2010年度ヤマハ音楽奨励学生。

2018年度 2021年度ローム音楽奨励学生。東京藝術大学卒業。2023年4月よりパシフィックフィルハーモニア東京（旧東京ニューシティ管弦楽団）特別ソロコンサートマスターに就任。2020年CD「凜々子ブリランテ」をリリース。2022年には公式盤としての初CD「リリコ・カンタービレ」をリリース。使用する楽器は（株）黒澤楽器店より貸与のストラディヴァリウス「Lord Borwick」（1702） 公式ウェブサイト <https://www.ririkotakagi.com/>

田中 照子[ピアノ]

東京都立芸術高校を経て、東京音楽大学卒業。東京ミュージック＆メディアアーツ尚美コンセルヴァトアールディプロマコースを首席で修了。日仏音楽協会 第35回フランス音楽コンクール「第2位」併せて「フランス総領事賞」受賞。第15回カワイクラシックオーディション・ピアノ独奏部門にて「優秀賞」受賞。第26回ピティナ・ピアノコンペティションデュオ特級全国決勝大会入選。2002年 ニューヨークにて International keyboard Institute & Festival に参加。東京ミュージックメディアアーツ尚美後援会より、「特別奨励賞」を贈られ表彰される。2004年に初のソロリサイタルを開催。2008年12月、国際ソロプチミスト新潟・茜主催のソロリサイタル「アマテラス☆コンサート」「チャリティコンサート」に出演。オーケストラ（指揮：新田孝氏 & NIPPON SYMPHONY）との共演は数多く、東京芸術劇場コンサートホール、東京文化会館大ホール等において、古典派からロマン派、近現代の数々の作曲家達の Piano 協奏曲を演奏し、その共演は35回を超える。2014年6月、上野学園石橋メモリアルホール「ピアノと打楽器が出会うとき」にて、横山幸雄氏と共演。これまでに、横山幸雄、藤井一興、伊藤恵、田村宏 等に師事。日本演奏連盟会員。全日本ピアノ指導者協会ピティナ正会員。NIPPON SYMPHONY プロデューサー / ピアニスト。ポピンズアクティブラーニングスクール（六本木・東京ミッドタウン）& ポピンズアクティブラーニングインターナショナルスクール（恵比寿ガーデンプレイス）& ポピンズアクティブラーニングスクール広尾の3校では Music 講師と Piano 講師として幼児英才教育に尽力を注ぎ、上野学園大学にて講師を務め、後進の指導にあたっている。

西尾 翔登[ピアノ]

愛知県出身。第14回セシリア国際音楽コンクール第2位。第22回ショパン国際ピアノコンクール in ASIA 全国大会にて金賞、アジア大会にて第1位及びソリスト賞、特別賞・IPM カトヴィツェ賞（全部門中1人）を受賞。同コンクールの組織委員会より推薦を受け、2022年夏にポーランドにて開催されたカトヴィツェ国際ピアノマスタークラス（International Piano Master classes Katowice）に特待生として参加し、Andrzej Jasinski、Philippe Giusiano のマスタークラスを受講、及び現地でのコンサートに出演。2021年度の横山 幸雄 Chopin シリーズ Vol.2「ショパンの歌心〜ピアノをいかに歌わせるか〜」に出演。これまでに、稲葉瑠奈、小林仁、故・野島稔、石井克典、迫昭嘉、Philippe Giusiano に師事。現在、東京音楽大学ピアノ演奏家コース第3学年に在籍。